

平成24年度

第3回岡山市保健福祉政策審議会における主要な意見

- 1 日 時 平成24年9月3日(月) 13:59~15:38
- 2 場 所 岡山市保健福祉会館9階 機能回復訓練室
- 3 出席者 委員9名
- 4 傍聴者 報道なし、傍聴者なし
- 5 議 題
  - ・「健康市民おかやま21(第2次)」素案について
  - ・10月16日に開催する保健福祉政策審議会の非公開について

6 主要な意見

<「健康市民おかやま21(第2次)」素案について>

- ・現在の健康市民おかやま21運動の成果は、かなりあがっているが、市民の健康状態の課題は少し変化し新たな問題も生じていると思う。一つは、認知状の問題。もう一つは、ロコモティブシンドローム<sup>(※)</sup>の問題である。
- ・健康おかやま21運動は、過去10年間でかなり浸透されていると思う。今後の10年でかなり飛躍するのではないか。
- ・自殺者対策について、その資料も含めてもう少し掲載した方がよいのではないか。
- ・高齢者の健康の「今後の取り組み」について、実践例を増やして記載した方が、意欲的にこの文章を読むのではないか。
- ・みんなが楽しく運動に取り組めるような雰囲気や場を作り、情報発信するためには、色々な工夫が必要と思う。
- ・運動を進めていくには、指導者の育成も大切だと思う。
- ・継続して様々な健康づくりへの取り組みが、可能となるような環境づくり、雰囲気づくりが大切だと思う。
- ・職場や子育てのストレスを感じている人は、かなり多いと思う。
- ・目標欄に数値が入っているものと「増加」等の表現になっているものがある。その違いがわかるように注意書きをしたほうがよいのでは。
- ・「健康づくりに関する活動に取り組む企業」の数69について、少なすぎるのではないか。例えば、10年前と比較して禁煙対策に取り組んでいる企業は増加していると思う。企業側も社員の健康づくりに高い関心を持っており、増加する余地は十分あると思う。

※ロコモティブシンドローム(運動器症候群)・・・「運動器の障害」により「要介護になる」リスクの高い状態になること

<10月16日に開催する保健福祉政策審議会の非公開について>

10月16日に岡山市養護老人ホーム玉松園の移譲先選定に係る審議会を開催予定。その際、法人情報等が多数含まれていることから、同日の審議会は非公開とすることを決定した。